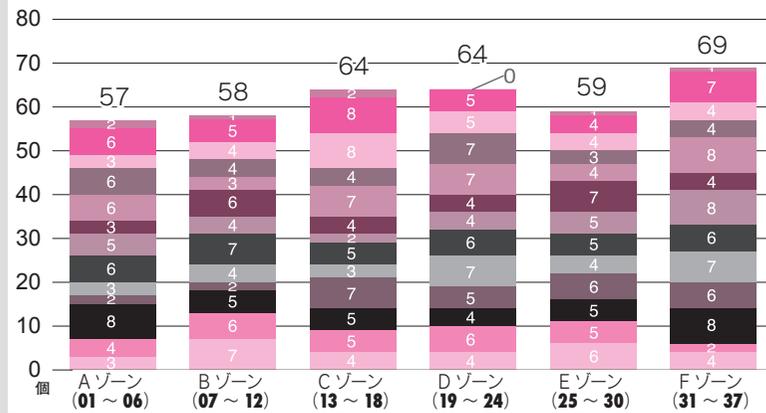


◆直近1年分の6分割出現実績

2017年 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2018年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月



6分割とは、ロト7の37個の数字をほぼ均等に6つのゾーンに分けたもの。

- Aゾーン= 01 ~ 06
Bゾーン= 07 ~ 12
Cゾーン= 13 ~ 18
Dゾーン= 19 ~ 24
Eゾーン= 25 ~ 30
Fゾーン= 31 ~ 37

それぞれのゾーンは6つの数字で成り立つが、Fゾーンだけは7つ。表は第220回~第272回の直近1年分の当せん数字をグラフ化。

◆過去8月の下ヒトケタ共通数字同時出現発生率

Table with 4 columns: 同時出現回数, 発生率, 理論値. Rows for 2つ以上 (17, 77.3%, 89.3%) and 3つ以上 (0, 0.0%, 12.7%).

下ヒトケタ共通数字の同時出現とは、下ヒトケタが同じ数字が同時に出現すること。たとえば、当せん数字が「01 02 03 04 11 21 30」の場合は、下ヒトケタ【1】の3数字「01」「11」「21」が同時出現したことになる。

◆過去8月の引っぱり・左右スライド率

Table with 4 columns: 引っぱり回数, 発生率, 理論値. Rows for 引っぱり (18, 81.8%, 80.2%), 右スライド (15, 68.2%, 79.1%), 左スライド (18, 81.8%, 79.1%).

引っぱりとは、ある抽せんで出現した数字が、次の抽せんでも連続して出現すること。スライドは、ある抽せんで出現した数字の前後の数字が出現すること。

◆過去8月の連続数字発生率

Table with 4 columns: 連続回数, 発生率, 理論値. Rows for 2連続以上 (13, 59.1%, 74.5%), 3連続以上 (3, 13.6%, 26.1%).

連続数字とは、文字通り連続する数字のこと。「01 - 02」なら2連続、「01 - 02 - 03」なら3連続となる。

◆ロト7 抽せん数字書き込み表 第258回~第279回

Lottery drawing table with columns for draw number, date, winning numbers, bonus numbers, and set balls. Includes stars for bonus numbers and a vertical note '最終出現 第250回'.

◆数字別・全出現回数表

第1回~第272回(7月6日抽せん)までの数字別出現回数表

Table of appearance counts for numbers 01-37, organized by zone (A-F) and rank. Includes a note: '( )内は出現回数の順位/白ヌキ文字は上位数字'.

下ヒトケタ数字とは、たとえば下ヒトケタ【1】の数字は「01」「11」「21」「31」、下ヒトケタ【2】の数字は「02」「12」「22」「32」というように、数字の一の位ごとの出現を見るもの。



◆全抽せん回の下ヒトケタの出現

Table showing the frequency of bottom-digit numbers (0-9) across all draws. Column 1: 下ヒトケタ数字, Column 2: 回数.

◆全抽せん回のインターバル傾向

Table showing interval trends (INT) with columns: INT, 回数, 出現率, 理論値. Rows for INT1 through INT10以上.

インターバル (INT) とは、数字の出現間隔。たとえば、第1回に出現した「01」が第3回に再出現した場合、出現間隔は2。つまり、INT2になる。

※最終出現の回数数は「本数字」の最終出現回です。